

全国首長九条の会ニュース

2023年11月3日 第53号

ホームページ：<https://kubicho9jo.com/>

●連絡先：〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-5-7 神田中央ビル 303 九条の会気付 ☎03-3221-5075
fax03-3221-5076 メール：sppn3av9@hyper.ocn.ne.jp 郵便振替口座 00190-4-635731 (全国首長九条の会)

今号は、11月19日に予定している「第4回総会と市民のつどい」の概要、発言者の発言要旨などを紹介します。10月14日に元長野県高森町長の吉川貢さんが88歳で逝去され、会員は123名となります。

全国首長九条の会「第4回総会と市民のつどい」

- 日 時： 2023年11月19日(日)
午後1時半から4時半
- 会 場： 明治大学リバテータワー1階
1011教室 (地図下記)
- 費 用： 資料代として1000円
(リアル、ZOOM参加者ともに)
- 内 容： 「九条の会」あいさつ：小森陽一事務局長



- ・第一部 「9条を空文化する安保3文書—戦争の危機は沖縄、そして全国に」をテーマに
ディスカッションします

第一部では、参議院議員で元沖縄県宜野湾市長の伊波洋一さんから基地「強化」は全国が戦場になり、住民が犠牲になるだけではなく、自治体行政にも大きな影響があることなどを20分報告をしていただきます。そして前沖縄県南城市長の瑞慶覧さんと東京都武蔵野市長の松下さんは会場で、元山口県岩国市長の井原さんはZOOMで発言していただきます。

市民からの発言も交えて、会員や市民と9条の意義や自治体の役割を深めます。

- ・第二部 総会(方針提案、役員選出などと会員の交流)

- 会場定員 150人 (会員のリアル参加を50人、市民の参加を100人)

ZOOM参加者 事前登録が必要ですが、どなたでも参加可能です。

事前に参加申し込みされた方へ、ZOOM会議のご案内をお届けします。

岸田文雄政権の大軍拡路線を阻止しよう！

「九条の会」事務局長 小森陽一

アメリカの大軍拡要請に、全面的に協力する姿勢を取った岸田文雄政権は、43兆円に昇る大規模な軍事予算を組んでいます。そのことに対する国民の強い

批判をかわすために、今国会では、見せかけだけの「減税」で、有権者をだまそうとしています。

しかし、多くの有権者はだまされてはおらず、一連



の世論調査では、岸田政権への支持率は、過去最低になっています。

今、私たちに問われているのは、急速に、かつ広範囲に国民、有権者に岸田軍事政権の危険な本質を正確に伝えられるかどうかです。

これまでに大運動を起こすために、あらゆる自治体において宣伝組織活動を展開していきましょう。

『戦場にさせない—沖縄からの「台湾有事」—』を、ぜひお読みください

参議院議員(会派・沖縄の風)・
元沖縄県宜野湾市長



伊波 洋一

ウクライナ戦争の衝撃で軍拡を当然視する国民の大多数、与野党国会議員の多くは、岸田政権の「安保三文書と5年間43兆円・防衛費大軍拡」の危険性に気付いていません。

南西諸島と「台湾有事」を結びつけたのは2012年の「米軍の対中国戦略」です。尖閣諸島の日中関係悪化を利用して南西諸島の島々に自衛隊ミサイル基地を建設させました。安倍政権の陸自ミサイル基地建設6年計画は今年3月までに陸空19部隊を配備。岸田政

権の安保三文書では、安倍政権が可能とした「集団的自衛権の行使」で、平和友好条約を締結している中国を含む「敵国」を長射程ミサイルで先制攻撃するのです。当然、敵国の報復攻撃が何倍も全国各地に行われます。日本が戦場になることを深刻に受け止めて、岸田政権の暴走を止めなければなりません。日本を戦場にさせないために自治体首長は何をすべきか、私たちはどうあるべきかをお話し、デスカッションしたいと思います。

(参加者にはこの冊子(A5判44ページ)を資料として配布します。その他の方は「立憲フォーラム」にご注文下さい。

(FAX:03-3303-4739:一部100円)

絶対に戦争させない

沖縄を再び戦場にさせない県民の会共同代表
元沖縄県南城市長 瑞慶覧長敏

安保関連3文書改訂により、この国は戦争ができる国になりました。馬毛島から与那国島までの島々にミサイル配備をすれば勝てるという論理はあまりにも稚拙です。標的にされる島民たちへの命の配慮が完全に抜け落ちています。



沖縄を再び戦場にさせない県

民の会は今年の7月25日に正式に設立されました。絶対に戦争はさせないという一点のみの呼びかけです。10月末現在その数は70(個人や団体)を超えています。シニア世代と若者世代が融合した新しい運動形態も出来つつあります。県外そして海外への連帯も視野に、軍備に頼ろうとする不穏な空気を一掃する決意です。

戦場にさせない

—沖縄からの「台湾有事」—

伊波洋一

参議院議員



共同代表で、元山口県岩国市長の井原勝介さんにはZOOMで参加していただき、安保3文書のもとでの岩国基地の現状についてご報告をお願いしています。

会員のみなさま、会計年度は昨年11月から今年の10月です。会費(一口3000円)を振り込んでください。